

阿久比町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因と考えられる、猛暑や豪雨等の異常気象が多発しています。今後も、温室効果ガスの増加に伴い、自然災害等のリスクが増加し、私たちの生活に大きな影響を及ぼすことが想定されています。

2015年に合意されたパリ協定では、「世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求すること」が世界共有の長期目標に掲げられました。

国においても、2020年に「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すこと」を宣言し、2021年には、「2030年度の温室効果ガスの削減目標を2013年度比46%削減することとし、さらに、50%の高みに向けて、挑戦を続けていく」ことが表明されました。

本町においても、緑豊かな自然環境を守り、豊かな自然と共生し、安全・安心なまちを、次世代に引き継いでいくため、2050年までに二酸化炭素実質排出ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを、本日ここに宣言します。

令和8年3月23日

阿久比町長 田中 清高

